

## 12.5.24 今 ナイジェリアで こんなひどいことが》

国立女性教育会館  
女性教育情報センター

ワールドカップにも出場し、昨秋 日本の欧州遠征でも対決した  
ことのある ナイジェリアで 今 女性が無残な死をとげようと  
しています。下記のメール文を読み ぜひ 嘆願行動に出  
て下さい。御質問があれば 事務局へお電話下さい。

.....  
いつもありがとうございます。

リトアニアとポーランドの友人からのメールを転送させて下さい。そして、  
どうかイスラム圏アフリカ、ナイジェリアのお母さんと赤ちゃんの命を守って  
あげられるように皆さんのご協力をお願いしますでしょうか？

訳文：

皆様にお願ひ

私は、ナイジェリアの無実の女性命を救うための活動要請を受けました。彼  
女は30歳の女性ですが、未婚です。彼女は現在赤ちゃんを出産したばかりで  
す。ナイジェリアのイスラム原理主義による法律では、彼女は次の月までに  
子供を差し出す猶予が 与えられます。それが済むと彼女は法により、死刑  
となります。

執行方法は、半身を地面に埋められ、それを村人が投石して死に至らしめる  
という、酷いものです。

上記が、国際アムネスティ（国際人権擁護団体）確認されています。しかし、  
多数の嘆願書をナイジェリア政府に送ることにより、セイファさん（この女性）  
の命を助けることは、可能です。この件に関し、ナイジェリア大統領に対して  
の働きかけは、現在ローマ（バチカン市国）を通して、なされております。そ  
こで、皆様にお願ひです。上の（above）ショートレター（嘆願書です）を  
コピーして、ナイジェリア大 統領宛てに送って戴けないでしょうか？





私たち ばってん・うーまんの会は すぐ 嘆  
願の FAX を出しました。 ↓

Mr. Ambassador,

2002, Feb. 4th.

We ask you to plead with the President  
of the Nigerian Republic, for the life  
of Sayfa Husseeini Tungar-Tudu.

Feminisut Group "Batten-Women"  
in Ngasaki  
Japan

Hisami Tuda  
Satuki Kado  
Reiko Ikeda  
Yoko Kasai

〒850-0851 3-11-603 Furukawa-mati  
Nagasaki City Japan



英文でなくても かまわないのです。  
"なにか 抗議の FAX が どんどん きているぞ"  
と、圧力をかけましょう。全世界の女性が一っ  
につながりましょう!

私たちが出した文(上記)と同じでも可。差出人名と住所名を変えれば OK です。

E-mail 宛先	電話・ファックス 番号・住所
To: embassy@nigerian.it	Tel: 03-5721-5391 Fax: 03-5721-5342 住所: 〒153-0064 東京都目黒区下目黒 5-11-17 ナイジェリア連邦共和国 大使館

小泉首相のこのことばをあなたはどのように考えますか。

**「涙は女性の最大の武器だというからね。  
泣かれるともう男は太刀打ちできないでし  
う。」**

先日東京で開催されたアフガニスタン復興支援国際会議  
に外務省が日本の NGO を出席させなかったことに絡んで、  
鈴木宗男衆議院議員が外務省に圧力をかけたかどうかとい  
う問題で、田中真紀子外務大臣と外務省官僚との説明が真  
っ向から対立し、うそを言った言わないですったもんだし  
ている時、田中外相が記者会見で「国会議員の言うことは  
正しくないんですか」と涙を流して訴えたことを受けて、  
小泉首相がコメントしたのが、上記のことばである。

これはまさしく女性に対する侮辱ではないか。女性が涙  
を流すのは武器として使うためなのか。人間誰だって悲し  
いときや悔しいときに涙が出るものだ。それは女男関係な  
いだろう。山一証券の社長だって号泣しながら廃業宣言し  
たではないか。小泉首相はそれを武器と言うだろうか。

T.V の映像で見る限り田中外相は、涙を利用して同情を買おうとしているように見  
えなかった。感情に押し流れそうになりながらも、必死で自分の意見を述べていた。涙  
ぐんだのもわずかな時間だった。それを小泉首相はうす笑いを浮かべながら「涙は女性  
の武器だからね」と言ったのだ。結局女が泣けば、その悔しい気持ちを真摯に受け止め  
ることなく、ちゃかしてはぐらかしてしまう。つまり大臣だろうと何だろうと女という  
だけで軽くいなししてしまう男のいやらしさを小泉首相に見てしまった。小泉よ、おまえ  
もか・・・である。

また「男は女に泣かれると太刀打ちできない」という発言は男性に対してまったく失  
礼なことばである。女が泣きさえすれば、どんなときでも男は太刀打ちできず、許して  
しまうのだろうか。犯罪者であってか。そうではないはず。ぜひ男性の方々も抗議し  
よう!

小泉首相の支持率は衰えることなく、今も 80 % 前後を維持している。それも女性に  
圧倒的に人気があるらしいが、今度の発言は女性としてどうしても許せないものがある。

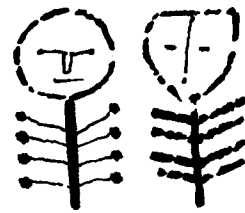


外相、涙の抗議  
アフガニスタン復興支援NGO「政府  
組織、金に日本のNGOの参加を拒  
絶」をめぐって、田中真紀子外相と  
鈴木宗男議員が対立している。田中  
氏から非難を求められた外相は「役所  
で泣いた」と述べた。(朝日新聞)

2002.1.26付  
朝日新聞

**「太刀打ちできない」といいながら 首を切ってしまった小泉首相。  
非情の政治家 なんてですね。侮辱してまっ殺するんだからね、恐い人!!**





「女性の足を引っぱるのは同性である女性」といわれつづけて久しい。男女共同参画を目ざす私たちは、理不尽ないわれ方をした同性に対して結束する強さを持ちたい。

## 「涙は宝石」「私も言われてみたい」

「涙は宝石」「女性の武器」と言われてみたい。30日の参院予算委員会で、斉藤勲氏（民主）が「涙は女の最大の武器」とした小泉首相の発言について「女性べつ視ではないの

### 「女の武器」発言 女性閣僚が感想

か」と女性閣僚に感想を求めたところ、こんな答弁が返ってきた。  
森山真弓法相は「男性に泣かれると女性はとても弱い。お互いさまでは」と切り返し、遠山敦子文部科学

相は「率直に話すのはひとつの人格の魅力」とかわした。涙を宝石にたとえたのは閣内閣外交通相で、「涙が出ることは人間性が出る」と続けた。

出席議員や閣僚を最もわかせたのは川口順子環境相で、「素晴らしい男性の前で涙を流して、それは女性の武器だ」と度言われてみたい。首相は「こういう発言をできる女性だから、立派に環境相を務めている」と、脱線気味にほめあげた。

### 女性閣僚は

本当に女性なのか  
「人間の涙」を美化した女性閣僚たち

1月31日の「朝日新聞」を開いてアッと驚いた。と同時に「やっぱり〜」というがっかりした気持ちが後を追った。扇国土交通相の発言は逃げの発言であるにしても、まあ許せる言葉だが、あと3人の言葉には許せないという怒りがこみあげて来た。田中前外相がどんな場面で、どんな背景のもとで流した、いや流したとも言えないほんのわずか数秒のくやしさを馬鹿にして、笑いごととしてやり過ごそうという気持ち、私たちはもっと大人で政治の玄人であるという気持ちがありありと感じられて不愉快だった。男性に媚び、男性の思い上がりをやさしく肯定することで利益を得る習性性をそこに感じてやりきれなかった。どうしてこんな人間性のかけらもない言葉が出せるのだろうと不思議に思い、やっぱりお役人だった人達、エリート官僚だった人達だったと気がついた。男性中心の価値感のなかで長く働き、その中で女性としては抜きで昇進をしていくと、自分が女性であることを忘れてしまう一つの例がここにあると思った。

同日の「朝日新聞」はまた潮谷熊本県知事の談話も掲載して「女ではなく

て人間としての涙だと私は思います」とあり、私も同感だと嬉しくなった。潮谷さんもかつてはお役人だった人だが、選挙という経験をし、地方の実務のなかにいる人は違うな〜とおもった。

「涙は女の武器」  
熊本知事が批判  
「あれは人間の涙」  
小泉首相が「涙は女性の最大の武器」などと発言したことに対し、熊本県の潮谷義子知事は30日の記者会見で「小泉首相に限らず、男性の感

「覚の中にそういったものがあるとするならば、はなはだ認識の誤り」と述べ、不快感を示した。田中前外相が涙を見せたこと自体については「女性性が流したのではなく、人間が流したと思う」と理解を示した。

潮谷さんはすごい!!

拍手♡